

注意事項

1. 試験問題の数は50問で解答時間は正味50分である。
2. 解答方法は次のとおりである。
 - (1) 各問題にはaからeまでの五つの答えがあるので、そのうち質問に適した答えを一つ選び、次の例にならって答案用紙に記入すること。

(例) 101 県庁所在地はどれか。

- a 栃木市
- b 川崎市
- c 神戸市
- d 倉敷市
- e 別府市

正解は「c」であるから答案用紙の

101 a b c d e のうち c をマークして

101 a b c d e とすればよい。

- (2) 答案の作成にはHBの鉛筆を使用し、濃くマークすること。

良い解答の例…… (濃くマークすること。)

悪い解答の例…… (解答したことにならない。)
- (3) 答えを修正した場合は、必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。鉛筆の色が残ったり「」のような消し方などをした場合は、修正したことにならないので注意すること。
- (4) 1問に二つ以上解答した場合は誤りとする。
- (5) 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないよう特に注意すること。

1 現代医療倫理の基本原則はどれか。

- a 患者に医療情報を与えない。
- b 家族の決定を最優先させる。
- c 患者の自己決定権を尊重する。
- d 医師の決定に従うよう求める。
- e 患者の同意は必ずしも必要でない。

2 インフォームドコンセントについて誤っているのはどれか。

- a 患者の権利である。
- b 医師の義務である。
- c 免責文書を作成する。
- d 予後についても説明する。
- e 患者に理解できる言葉で行う。

3 待機的手術の輸血に際して適切でないのはどれか。

- a 輸血の副作用について説明する。
- b 輸血後に同意書に署名をもらう。
- c 改善が見込まれる症状について説明する。
- d 血液製剤の種類と量とについて説明する。
- e 輸血しない場合の危険性について説明する。

4 末期患者への対応として適切なのはどれか。

- a 延命を優先させる。
- b スキンシップは避ける。
- c これ以上何もできないと明言する。
- d 治療方針の決定に患者の参加を求める。
- e 病気から逃げる患者には真実に向き合わせる。

5 ヒトゲノム・遺伝子解析研究の被験者に対する説明で必須でないのはどれか。

- a 研究の目的
- b 同意の自由
- c 匿名化の方法
- d 参加による不利益
- e 研究成果還元を保証

6 GCP(医薬品の臨床試験実施の基準)に基づく治験で誤っているのはどれか。

- a 被験者の人権を尊重する。
- b ヘルシンキ宣言を遵守する。
- c 科学的妥当性が必要である。
- d インフォームドコンセントを得る。
- e 健康被害は過失の場合のみ補償する。

7 死亡診断書で正しいのはどれか。

- a 歯科医師は発行できない。
- b 交付は医療法で定められている。
- c 自殺は不慮の外因死に分類される。
- d 自ら診察した患者についてのみ交付できる。
- e 医師本人が署名した場合でも押印が不可欠である。

8 人工栄養と比べて母乳栄養で正しいのはどれか。

- a 便が軟らかい。
- b 蛋白の代謝負担が多い。
- c アレルギーの発症が多い。
- d 呼吸器感染症の罹患率が高い。
- e 乳児ビタミンK欠乏症の頻度が低い。

9 正しいのはどれか。

- a 成人の肺活量は500 mlである。
- b 残気量は加齢とともに減少する。
- c 吸気時胸腔内圧は大気圧より低い。
- d 肺の血流量は立位より臥位で減少する。
- e アドレナリンは気管支平滑筋を収縮させる。

10 患者の話す言葉と専門用語の組合せで誤っているのはどれか。

- a おでこ ————— 前額部
- b わきの下 ———— 腋窩部
- c 二の腕 ———— 前腕部
- d みぞおち ———— 心窩部
- e 膝小僧 ———— 膝蓋部

11 「最近疲れやすく、散歩にも出られないんですよ」という患者の訴えに対する共感的応答で最も適切なのはどれか。

- a 「私もそうなんですよ」
- b 「そうですか、それは辛いですね」
- c 「どのくらい歩くと疲れてきますか」
- d 「いけませんねえ、もっと元気を出さなくては」
- e 「生活が不規則になっているんじゃないですか」

12 解釈モデルを知る質問で適切でないのはどれか。

- a 「症状をあげていただけますか」
- b 「どんな治療が必要になるとお考えですか」
- c 「病気が治ったら生活はどう変わりますか」
- d 「病気があることでどんな風にお困りですか」
- e 「原因について思い当たることはありませんか」

13 アドヒアランスについて正しいのはどれか。

- a 薬剤の剤型とは関連しない。
- b 多剤耐性菌が増えると低下する。
- c 服薬を直接監視しても向上しない。
- d 患者の疾病理解が深まると向上する。
- e 飲み忘れを指摘し続けると向上する。

14 チアノーゼを判定する部位で最も適切なのはどれか。

- a 眼瞼結膜
- b 口唇
- c 舌
- d 手掌
- e 足底

15 「私はキリストの生まれ変わりだ」という発言から疑われる症状はどれか。

- a 幻覚
- b 妄想
- c 強迫
- d 不安
- e 痴呆

16 咳を伴わないのはどれか。

- a 胸膜炎
- b 気管支喘息
- c 過換気症候群
- d 慢性副鼻腔炎
- e うっ血性心不全

17 成人の脈拍について適切なのはどれか。

- a 橈骨動脈を母指で触知して測定する。
- b 5秒間数えて12倍して脈拍数とする。
- c 左右差は両側を同時に触診して確認する。
- d 発熱時には脈拍数は減少する。
- e 吸気時には脈拍数は減少する。

18 腹部の診察で視診に続く順番として最も適切なのはどれか。

- a 聴診→打診→触診
- b 触診→打診→聴診
- c 触診→聴診→打診
- d 打診→聴診→触診
- e 打診→触診→聴診

19 肺肝境界の下降で最も考えられるのはどれか。

- a 胸膜炎
- b 肺気腫
- c 右心不全
- d 急性肝炎
- e アルコール性肝障害

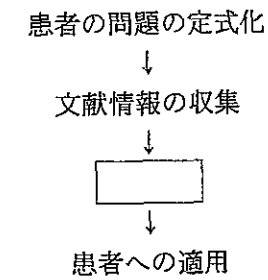
20 筋骨格系の診察でないのはどれか。

- a 肢位
- b 筋性防御
- c 関節可動域
- d 脊柱の運動性
- e 徒手筋力テスト

21 臨床検査の目的として誤っているのはどれか。

- a 診断の確定
- b 経過の観察
- c 予後の推定
- d 治療効果の判定
- e 身体診察の代用

22 根拠に基づいた医療(EBM)を実践する過程で に相当するのはどれか。



- a アウトカムの設定
- b 自分の経験
- c 動物実験による確認
- d 患者満足度の推察
- e 文献の批判的吟味

23 臨床疫学的指標で正しいのはどれか。

- a 尤度比から寄与危険度が計算できる。
- b 検査後確率は対象集団によって変わらない。
- c コホートによる疫学調査にはバイアスが入らない。
- d ROC曲線下面積が大きいほど検査の有用性が高い。
- e 2つの集団が同等であれば平均値の差の信頼区間の下限は正になる。

24 検査が陽性のときに病気を有する確率が最も大きいのはどれか。

- a 有病率 = 0.01、感度 = 0.99、特異度 = 0.50
- b 有病率 = 0.01、感度 = 0.50、特異度 = 0.99
- c 有病率 = 0.01、感度 = 0.99、特異度 = 0.99
- d 有病率 = 0.50、感度 = 0.99、特異度 = 0.50
- e 有病率 = 0.50、感度 = 0.50、特異度 = 0.99

25 臨床検査におけるパニック値はどれか。

- a ヘモグロビン 9.8 g/dl
- b 血小板 8.3 万/ μ l
- c 空腹時血糖 70 mg/dl
- d 総コレステロール 320 mg/dl
- e 血清カリウム 7.0 mEq/l

26 一次救命処置の心マッサージで適切なのはどれか。

- a 10 回/分
- b 20 回/分
- c 30 回/分
- d 60 回/分
- e 100 回/分

27 頻脈に使用されるのはどれか。

- a アトロピン
- b エピネフリン
- c ニトログリセリン
- d プロプラノロール
- e イソプロテレノール

28 有機溶剤による急性中毒症状はどれか。

- a けいれん
- b 粘血便
- c 高熱
- d 喀血
- e 尿閉

29 湿疹について誤っているのはどれか。

- a 瘙癢を伴う。
- b 非伝染性である。
- c 小水疱を形成する。
- d 表皮の炎症である。
- e 数時間で消退する。

30 アトピー性皮膚炎に特徴的でないのはどれか。

- a 瘙 痒
- b 虹彩炎
- c 白内障
- d 対称性皮疹
- e 血清 IgE 増加

31 労作性狭心症で正しいのはどれか。

- a 針で刺すような痛みである。
- b 痛みは頸部や肩に放散する。
- c 痛みが数秒間持続する。
- d 発作は空腹時に起こる。
- e 硝酸薬は無効である。

32 脳梗塞の発症に関連しないのはどれか。

- a 脱水症
- b 糖尿病
- c 僧帽弁膜症
- d 過換気症候群
- e 播種性血管内凝固症候群 (DIC)

33 第4頸髄の脊髄外傷で見られるのはどれか。

- a 頰 脈
- b 嘔 吐
- c 呼吸困難
- d けいれん
- e 意識障害

34 鉄欠乏性貧血で見られるのはどれか。

- a 黄 疸
- b 脾 腫
- c 鼻出血
- d チアノーゼ
- e 収縮期雑音

35 うつ病について正しいのはどれか。

- a 自殺は少ない。
- b 気分転換で改善する。
- c 薬物治療に反応しない。
- d 意欲の障害がみられる。
- e 気分の日内変動はみられない。

36 小児の腹痛の原因として最も多いのはどれか。

- a 便秘症
- b 胆嚢炎
- c 腸重積症
- d 急性虫垂炎
- e 鼠径ヘルニア

37 便秘症の原因として考えられるのはどれか。

- a 胆石症
- b 慢性肝炎
- c 慢性膵炎
- d 高尿酸血症
- e 甲状腺機能低下症

38 在宅医療で無菌操作が必要でないのはどれか。

- a 自己導尿
- b 気管吸引
- c 腹膜透析
- d 自己注射
- e 中心静脈栄養

39 右胸腔ドレナージの合併症はどれか。

- a 乳び胸
- b 肺梗塞
- c 肝損傷
- d 脾損傷
- e 腎損傷

40 急変した入院患者に対する複数科のチーム医療で適切でないのはどれか。

- a 安全確認は複数で行う。
- b 看護師もチームに含める。
- c 若い医師はチームから除く。
- d 速やかにチームリーダーを決める。
- e 口頭指示の内容を把握し記録する担当を決める。

41 糖尿病の予防に有効でないのはどれか。

- a 運動
- b 節酒
- c 減塩
- d ストレス解消
- e 摂取エネルギー制限

42 喫煙習慣がリスク要因となるのはどれか。

- a 鉄欠乏性貧血
- b Parkinson 病
- c 慢性肺気腫
- d 慢性肝炎
- e 慢性腎炎

43 診療に臨む姿勢として適切なのはどれか。

- a 医学的知識の誤解に基づく患者の意見には耳を貸さない。
- b ガイドラインを患者に一律に適用する。
- c 患者を誘導して治療への決断を求める。
- d 患者からの問題提起を重視する。
- e 患者の価値観は参考にしない。

44 治療意欲を向上させるのに最も有効なのはどれか。

- a 待ち時間を短くする。
- b 診療時間を長くする。
- c 言葉遣いを丁寧にする。
- d 治療目標を明確にする。
- e 医師の興味のある情報を提供する。

45 肥満患者の減量に対する支援効果が期待しにくいのはどれか。

- a 体重が減らない理由を問いただす。
- b 減量するための方策を考えてもらう。
- c 体重が少しでも減少したことを褒める。
- d 減量に成功した時の自分を想像してもらう。
- e 次回外来までに何ができるか考えてもらう。

46 医療事故について正しいのはどれか。

- a 患者との関係が良好なら起こらない。
- b 医療システムを見直しても減少しない。
- c 異なる病院での前例は予防に役立たない。
- d 間違いが医療事故に直結しない方策が必要である。
- e 複数の医療従事者が医療行為を確認しても減少しない。

47 高血圧症の生活指導で誤っているのはどれか。

- a 禁煙
- b 体重減量
- c 果物の摂取
- d アルコール制限
- e 1日10gの食塩摂取

48 院内感染防止策として最も重要なのはどれか。

- a 手洗い
- b マスク着用
- c 感染創消毒
- d 抗菌薬投与
- e 汚染物廃棄

49 「Hippocrates の誓い」にあるのはどれか。

- a 清濁併せのむ度量を持つ。
- b 婦人に墮胎用器具を与える。
- c 必要あれば致死薬を投与する。
- d どんな不正や加害をも目的としない。
- e 患者の私生活の内容は医師間で共有する。

50 「人体解剖図」(別冊No. 1A)と「人体図」(別冊No. 1B)とを別に示す。

描いたのは誰か。

- a Vincent van Gogh(ゴッホ)
- b Leonardo da Vinci(ダ ヴィンチ)
- c Michelagnolo Buonarroti(ミケランジェロ)
- d Raffaello Santi(ラファエロ)
- e Pierre-Auguste Renoir(ルノアール)

別冊 No. 1 図A、B
